



新年度予算に計上されました



品川区新年度予算に計上された住民要望について、前回のニュースでは学校給食費無償化と高齢者補聴器購入費助成を紹介しましたが、今週号は前回号以外の住民要望を紹介します。

带状疱疹ワクチン助成スタートへ 第2子の認可保育園保育料を無償へ

住民要望と議会論戦が実現の力に

ご家族やお知り合いの方を対象となる方がいらっしやいましたらお伝え下さい。

带状疱疹ワクチン助成が始まります

80歳までに3人に1人が発症すると言われているのが带状疱疹です。主に疲労やストレスなどが発症のきっかけになる事から、コロナ禍で患者が増えていると言う報告もあります。

しかし、带状疱疹ワクチンはとても高額。ワクチンを希望する方をはじめ、地元医師会からも補助の実施を求める要望が寄せられていました。

共産党は品川区に補助の

実施を要望。全国でも带状疱疹ワクチンへの補助制度が少しずつ広がる中、今回、品川区でも実施される事になりました。

対象、補助額、スケジュール

対象は50歳以上の区民。助成額は生ワクチンで1回5000円を補助、不活化ワクチンは1回1万円円を補助（2回接種分で計2万円補助）。自己負担が約半分にになります。

これから接種する方が対象で、予診票交付の受け付けは今年4月から。7月より接種費用の一部助成がスタートします。

第2子保育料無償へ 認証保育所も助成拡充

今まで

認可保育園保育料ですが、現在は国の制度として3歳〜5歳が無償。区の制度で0歳から2歳は第2子半額、第3子以降を無償（所得制限あり）としてきました。

これから

新年度予算では、区の制度で今年4月より所得制限なしで第2子以降の認可保育園保育料を無償にします。



これまで品川区は子育て施設の経費が増えている事を理由に保育料値上げを強行。共産党は「値上げは子育て支援に反する。保育料は引き下げ、無償化こそ」と主張してきました。

子育て支援の充実を求める声が届く中、2回目の値上げは中止となり、その後国の制度で3歳児以降が無償に。今回は品川区が2歳児以降を無償とするものです。

今後は第1子含め、認可保育園の完全無償化を求めていきたいと思えます。

また、保育料無償化の拡大に伴って、認証保育所の保育料助成も拡大されます。子育ての経済的負担の軽減へ引き続き頑張ります。

誰もが暮らしやすい社会へ


区営住宅の対象に同性カップルを追加

LGBTなどの性的マイノリティについて、権利擁護や差別禁止を求める声が大きく広がっています。共産党は性的指向や性自認で差別されることなく、だれもが暮らしやすい社会へ、ジェンダー平等社会を強く求めてきました。

新年度予算及び関係条例の改正で、区営住宅や高齢者住宅などの公営住宅の入居対象に、東京都パートナーシップ制度の証明書を所有する区民も対象に加えることになり、同性カップルも可能になります。

今後は公営住宅の増設とあわせ、民間住宅でも誰もが暮らしやすい社会へ力を尽くします。 なかつか亮



なかつか亮 1975年西大井生まれ／47歳／伊藤小、富士見台中、農大一高卒／イタリア料理厨房6年／27歳初当選／区議5期／予算・決算委員会副委員長を経験、現区民委員会委員長／党区議団前幹事長／家族：妻／29号線取消裁判原告／趣味：旅行 

なかつか亮の駅前宣伝 火曜日朝7時半～大井町駅、金曜日朝7時半～西大井駅、土曜日夕方4時～大井町駅
スタッフ募集：区政報告を駅前宣伝で配布して頂ける方を探しています。少しの時間だけでも助かります。